

授業開始日延長に伴う在宅学修への取り組み方と
学修内容指示

人間生活学科

2020.4.8

人間生活学科

「授業開始日延長に伴う在宅学修への取り組み方と学修内容指示」

人間生活学科では、この度の授業開始日延長に伴う在宅学修への取り組み方と学修指示を以下の通りと致したいと思います。

1. 学年ならびにコース毎の課題を設定し、提出された課題について評価する。
2. 5月11日までの期間を有効に在宅学修できるように、学科、コースの特性に応じた課題とボリュームを設定し、質問等はWEBにて対応することとする。

【各学年への指示】

2年生：2年生は就職に対する動機付けのためにも、地域社会に目を向け、将来の方向性を明確にしていく必要がある。職業に対する意識を高めるために、自分の将来像を思い描き、具体的な目標を立てるだけでなく、達成するための方策まで考える機会をもたせるために下記の課題を全員に課します。

- ①「将来、地域社会に貢献するために何をすべきですか」2年次の具体的な目標を立て、達成するための方策を述べなさい（1200字程度）。

生活総合コース

- ①「心を豊かに生きる」をテーマに、衣・食・住、家族・家庭、子育ての分野を選び、800字程度で自分の考えを述べなさい。その際、関連する新聞記事等を添付すること。なお、デジタル新聞等の場合は、記事内容・月日を記載すること。

福祉コース

- ①介護福祉士を目指す4名への課題：介護実習Ⅰ-Ⅱであなたが実践した介護過程の展開について、テキストを参照しながら、パソコンを使ってレポート形式にまとめなさい。

※『介護過程』p86-98 フェイスシート、情報収集シート、アセスメント表、介護計画書、実施評価表の書式に、学生自身が実践した介護過程を入力する。

- ②社会福祉士を目指す6名への課題：「相談援助基盤と専門職」のテキストから、ソーシャルワークの歴史（第3章・第4章、pp51-91）の要点をまとめなさい。（A4用紙で3枚程度）

建築デザインコース

- ①二級建築士設計製図課題 「木造住宅」トレース（住宅地に建つ喫茶店併用住宅 B 木造2階建て）A2もしくはA3ケント紙使用。

- ②『図説力学 やさしい構造力学』浅野清昭著を各自購入し、力の基礎 pp16～32 予習しておくこと（確認して評価します）

教職課程履修者（及び履修希望者）

- ①「教職論」の授業で各自5分程度、「善い教師とは」という題目で発表してもらいます。なぜ「善い」と思うのか、その理由を明確に示すことを意識して発表原稿を作成し、発表練習をしておくこと。

3年生：下記の課題を全員に課します。

①研究倫理を学ぶ

添付資料を熟読し、研究倫理において、どのような点に注意すべきかまとめなさい。A4用紙で、1200字程度でまとめること。

意図：卒業研究の開始に当たって重要な研究倫理観を養う。

<https://www.jsps.go.jp/j-kousei/data/rinri.pdf>

②業界研究

各自が就職を希望する業界や分野について調べ、興味を持つ2つの分野について業界動向や求める人材などをまとめなさい。A4用紙で、2000字程度でまとめること。

意図：就職活動の一環として事前に自己分析を基に企業研究・業界研究を行う。

参考図書：建築デザインコース『建築学生の[就活]完全マニュアル 2020-2021』（エクスナレッジ）

生活総合コース

- ①「心を豊かに生きる」をテーマに、衣・食・住、家族・家庭、子育ての分野を選び、800字程度で自分の考えを述べなさい。その際、関連する新聞記事等を添付すること。なお、デジタル新聞等の場合は、記事内容・月日を記載すること。

福祉コース

- ①社会福祉士の国家試験の過去問を解き、授業を受けていたのに解らなかった箇所のキーワードを調べてノートに書きだしなさい。（社会福祉士の過去問、マークシート用紙、解答を送付します）

建築デザインコース

- ①二級建築士設計製図課題 「RC造」トレース（商店街に建つ陶芸作家のための工房のある店舗併用住宅2 RC造（ラーメン構造）3階建て）A2もしくはA3ケント紙使用
- ②一級建築士設計製図課題 「貸事務所ビルC」トレース A2もしくはA3ケント紙使用

教職課程履修者

- ①文部科学省『中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総則編』（インターネットで参照可能）の第1章（1～10頁）、第2章（11～16頁）を読んで、以下の問

いに答えられるようにしておくこと。

問 1. 今回の学習指導要領改訂の理由は何か。

問 2. 「カリキュラム・マネジメント」とは、何を目的に、何を行うことか。

問 3. 学校や教師の創意工夫と学習指導要領の基準性は、どのような関係にあるか。

以上は、「教育課程論」の授業の中で確認いたします。

4年生：全員に対し、卒業研究を進めることを指示する。なお、指導教員は WEB にて必要な指導を行う。また、授業開始前の課題を課します。

①就職活動で使用する履歴書（自己紹介書）と、その元の資料となる自己分析 4 シート（自分史ノート、能力チェックシート、モチベーションチェックシート、価値観チェックシート）を作成する。また、作成した履歴書は、就職部にチェックしてもらい、添削・指導を受けて修正したものを、授業開始後の最初の集会で提出すること。すでに履歴書を作成して就職部の指導を受けたり、企業への応募を開始している人は、現在使っている履歴書のコピーでも良い。

（自己紹介書のフォーマット、記入例、自己分析 4 シートを添付します）。

生活総合コース

①「心を豊かに生きる」をテーマに、衣・食・住、家族・家庭、子育ての分野を選び、800 字程度で自分の考えを述べなさい。その際、関連する新聞記事等を添付すること。なお、デジタル新聞等の場合は、記事内容・月日を記載すること。

福祉コース

①社会福祉士の過去問を解き、正答できなかった分野や、解らなかった箇所のキーワードを調べて、ノートに書きだしなさい。（社会福祉士の過去問、マークシート用紙、解答を送付します）

建築デザインコース

①建築設計製図Ⅳ課題「商品化住宅」プランニング・図面・模型・プレゼンテーションまでを完成させる。。

教職課程履修者

①『教育実習－マニュアルと記録－』を送付

課題 1. 『教育実習－マニュアルと記録－』 1～10 頁を精読。その上で、4 頁に教育実習に臨む抱負を記述する（ペン書き）。

課題 2. 『教育実習－マニュアルと記録－』 15 頁を実習校の HP 等で調べて記述する。その上で、11 頁 1－①について記述する。

課題 3. 家庭科授業の指導案を作成。『教育実習－マニュアルと記録－』74 頁参照。

（家庭科教育法等で作成したものがあれば、さらにそれを改良しても良い。模擬授業ができるようにしておくこと。「教育実習 I」で、全員が模擬授業を実施。）

課題 4. 『教育実習－マニュアルと記録－』 72～73 頁を参考に、「学級活動」または「ホームルーム活動」の指導案を作成する。以上は、「教育実習 I」（教育実習事前指導）の授業で確認します。